

凍霜害・雹害に緊急対策 鶴岡市が独自に10万~2万円補助など

4月の霜と5月の雹によって、庄内柿やおとうらぎ、りんご、なし等で甚大な被害が発生しました。

今年収穫がほとんど見込めない被災農家もいます。

そうした生産者が仮に営農を断念した場合には、耕作放棄地や病虫害の発生が増加し、産地の維持にも大きな影響が生じます。

山形県は2日、市と県が協調して行う「凍霜害・雹害緊急対策パッケージ」を示しました。

鶴岡市では、県の緊急対策がおとうらぎ以外、対象品目が不明なものがあることから、庄内柿やりんご、なし等を対象品目に加えるなど、市独自の緊急対策をまとめています。

6月議会に追加提案

凍霜害・雹害に係る市の緊急対策について

令和3年6月9日 鶴岡市農林水産部

(1) 気象災害対策生産資材等緊急支援

県における対象品目の追加の有無に関わらず、かき、ぶどう、日本なし、りんご、西洋なし、もも、ブルーベリー、いちじくを市独自に支援

事業	(県) 気象災害対策生産資材等緊急支援	市独自支援	
事業概要	・営農継続に向けた、肥料、農薬の購入を支援	・左記の県事業に嵩上げ助成 ・対象品目の拡充	
対象品目	おとうらぎ+α	【県対象品目】 おとうらぎ+α	【県対象外品目】 かき、ぶどう、日本なし、りんご、西洋なし、ブルーベリー、いちじく
補助率	減収率 50%以上	1/6 (県1/6、市1/12)	1/6※ (市1/6)
	減収率 80%以上	1/2 (県1/3、市1/6)	1/3※ (市1/3)
			※県が対象品目に追加すれば、おとうらぎ同等の補助率となる

(2) 甚大な被害を受けた園地の次期作に向けた管理経費を支援【新規】

今年の収益がほとんど見込めない園地の次期作に向けた管理に要する経費の一部を支援

・減収率80%以上 20,000円/10aを補助



民報HP

十文字中華
そば提供日
6月20日(日)
「ぼっぼの湯」食堂

- ① 農林漁業天災対策資金は、減収率30%以上の凍霜害・雹害に運転資金を無利子で貸し付け
- ② 農林水産物等災害対策事業は、雹害のみに、肥料・殺菌剤の購入経費に1/2補助
- ③ 気象災害対策生産資材等緊急支援事業は、減収率50%以上及び80%以上に、市が品目の追加と、補助率を嵩上げ(上表)
- ④ 気象災害対策産地維持緊急支援事業は、市が独自支援として、減収率80%以上に10万当たり2万円補助(上表)
- ⑤ 気象災害対策施設整備等緊急支援事業は、被災の有無を問わず、防雹ネット等の資機材の購入経費に1/2補助です。

月山とわたし 9

加藤貞雄(山王町)

■年賀状と月山(つづき)

年賀状の絵はそのままスケッチしておいたものの中から選んだり、急に出かけて雪の月山をスケッチしてくることもある。さまざまな場所から見たさまざまな姿の月山を年賀状に描いてきた。

赤川と月山、柿畑越しの月山、お花畑の月山、吹雪の月山、広がる青田のみなに光る月山、十王峠から望んだ残雪の月山などが、30枚余りのハガキに刷られている。一枚一枚に描いたときの記憶はまだ微かに残っている。

どで探したがもうどこにもなかった。仕方なく東京の知人に頼んで、やっと手に入れたが、その値段の高さには驚いた。色インクもローラーもやはり東京で求めた。ロウ原紙は現職当時の使い残りがあるので、無駄にしないように大事に使っているが、質が悪くてツブシには適さない。

贍写版は私の結婚祝いに友人から贈られたもので60年余りの代物であるが、だいじに扱ってきたのでまだ健在だ。何枚かのヤスリ版は手入れがよくなかったので錆び付いてロウ原紙が裂けたりする。その後新しいヤスリ版を求めて鶴岡、酒田のあらゆる文房具店を探した。

私は現職時代すうーと鉄筆を握ってきたが、自己流にやってきたので、一向に上達しなくて、その下手くそ加減には自分でも嫌になる。知人の故・佐藤武美さんのような芸術的な美しい文字や絵にあとがれてきたが、どうにも自分にはその才能がないことがわかった。それでも年末の足音が近づくとつれて月山の絵のガリ刷りにこだわってしまう。今はやりのパソコンにソフトを入れて矢継ぎ早に相手の住所氏名を繰り出すやり方は出来ないし、なじめない。



あるサークルの会の案内で、ガリ版刷りで出したところ、温かみがある、親しみがある、と評判になった。(つづく)

山旅メモ

尾瀬の風に誘われて②

齋藤留治（藤島・新町）

尾瀬は2つの区域に別れていると思う。

一つは尾瀬が原を中心とし至仏山を主峰とした湿原区域と、一つは尾瀬沼を中心とした沼の平とも称すべきものである。

尾瀬への入山コースはいくつかあるが、長距離運転の苦手な私は、一般的なコースである上越新幹線の上毛高原駅か、上越線の沼田駅で下車をする。

バスで片品村の戸倉集落を経て、鳩待峠から尾瀬が原か、或は戸倉から大清水へ向かい、尾瀬沼に行くコースをとることが多い。

また、交通が少し不便であるが、福島県松枝岐村を通って、沼山峠から尾瀬沼に入る事も出来る。

今はバスがあるかどうか判らないが、新潟県の奥只見ダムを經由して、一日がかりで沼山峠から尾瀬沼か、三条の滝を経て尾瀬が原に出たこともある。

他にもロングコースとなるが、水上からとか鬼怒川等のルートがあるが、庄内からは時間ロスが多いので歩いたことは無い。

①の写真是私が未だ独身で東京にいる頃、友人3人位で尾瀬に行った時に、尾瀬が原で写したものである。尾瀬が原は標高約1400mの高地に広がり、周囲は2000mを超える山々に囲まれ

た、すり鉢状の湿地帯である。

ここにはなんと大小



①尾瀬ヶ原にて、バックは至仏山



②早朝の燧ヶ岳と尾瀬沼

約1800前後の池塘が点在しているようで、水が豊富で大雨の時は原一面が水浸しになる事もあるという。

池塘の数は時々変化する、その原因にはお互いの池塘が合体したり、水が抜けたりして数が変化するのだそうだ。

池塘は湿気が多く、木々の無い開けた所に出るといふ事で、月山弥陀ヶ原を見ればなるほどと頷ける。

水深が浅いため、波が立たないことが多いので、晴れた日は逆さ燧ヶ岳(写真②)や、周囲の山々が水面に浮かび美しい景色を見せてくれる。(続く)

世界の国々 大阪なおみ

「大坂選手の告白」無駄にせず、精神病の社会的偏見除去を 青山 崇



去る5月31日、大坂なおみ選手の記者会見拒否をきっかけに、全仏オープン2回戦を棄権し、休養のニユースは世界中を駆け巡った。その理由は、記者会見は、大きな不安の波に

襲われ異常なストレスになるとの理由だった。しかしこれだけでは十分に納得できずいた。そしたらすぐ「大坂ツイッター全文」が公表された。「規則の一部が時代遅れ」なども上げ、しかし2018年全米オープン以来、長い間、気分の落ち込みに苦しんできたことも告白した。世間でいう「うつ病」である。各界から共鳴・共感



失礼にも程が

偉いじゃないですか。それは、その道の専門家がこの先を心配して発言しているのに対しての大臣の言い草だヨ。五輪開催一途の総理への付度？ゴリハラ？

▲この表現が正しくないかもしれないが、曰く「別の地平から見ているんじゃないの」・曰く「自由研究の発表」。

こんな事を言っていたじゃないですか。大臣は偉いから言えるんだろが、読者の皆さんも感じているように、失礼にも程があると思っ。彼の発言を、先日までにはありがたく拝聴していた連中だヨ。

▲発言している人は、政府に対して責任を持つて意見を発表するコロナ対策諮問機関の責任者・尾身さんなんだから。この方が、このまま五輪を開いたときには、コロナの感染状

うになった。アスリートも例外ではない。私自身も現職時に自律神経失調症になり、卒業の3年担任を持ち、何にもまして私が居なければならぬ時期とやる気のなさとの狭間で苦しんだことがある。でも、今はなによりも休養と、思い切った休暇をとった。生徒には私の状況を全て話した。

不思議なもので、卒業後このクラスとの会合などの接触がもつとも頻繁である。況と国民の生活がどんな事になるかを心配して、事あるごとに発言しているんだぜ。

▲専門家でなくつても思いますよ。いま以上に人が動き集まれば、コロナが大きく広がるって心配。だからですよヨ。パブリックビューイング(大きな画面で大勢が五輪を観る)とやらは、やりたくないと思知事が言い始めたでしょ。東京さんはどうするのか・な。

▲党首討論で首相は、前の東京五輪の感動を延々と喋っていた。テレビで視ていたことをだ。だから今回は、小中高生に現地で見せるんだとサ。過密で校長さん、困っているぜ。▲この頃の報道では、人流が消えて大型接種が多くなった。何時からか、WHOが報道から消えた。付度？。今こそ顔を出さなくつちや。平和の祭典の可否を。だぜ。(石川)